

議 事 録・報 告 書

会議名	令和7年度 第8回理事会				
開催日時	令和7年11月28日（金） 18：30～21：00		開催場所	横浜市技能文化会館 5F 特別会議室 +Web	
出席者	会 長 田島 隆人 副会長 伊藤 今日一・江川 俊幸・引地 利昭 常務理事 富安 恭子・安藤 聡志・武笠 祐士※・津久井 達人・木本 大樹※ 宮内 敦由※・金岩 清雄・前原 善昭・吉田 篤史 理 事 大嶋 理沙※・小菅 友也・田島 尚人・新田 正浩※・稲垣 直之 早瀬 卓矢 監 事 佐藤 英俊※・松本 好正 相談役 大内 幸敏・山崎 尚人※ 欠席者 常務理事 坂野 智一 理 事 小檜山 紘・豊田 章子・奥村 康裕・中村 真				
	※Web 参加				
議 長	田島 隆人	議事録採集者	新田 正浩	議事録署名人	田島 隆人 佐藤 英俊 松本 好正
議 題	（項目のみとし、審議内容及び結果について、2号用紙に記入のこと）				
1	前回理事会議事録確認について				
2	報告事項 2-1 会長報告 1. 【神奈川県】新しい公益法人制度のメール相談及び来庁相談の質問・回答まとめ（7～9月分） 10月22日（水） 2. 健康チャレンジかながわ 10月25日（土） 3. 【理学療法士会】第4回事業運営会議 10月25日（土） 4. 令和7年度神奈川県診療放射線技術講習会 10月26日（日） 5. 【JART】 功労表彰および永年勤続表彰候補者の推薦提出 10月26日（日） 6. 【JART】介護支援専門員（ケアマネ）の受験資格拡大 10月27日（月） 7. 【神奈川県】令和7年度神奈川県原子力災害医療実技研修におけるインストラクターの派遣について 10月29日（水） 8. 令和6年度神奈川県原子力補助金に係る消費税及び地方消費税仕入控除税額報告書の提出について 10月30日（木） 9. 【JART】債権回収委託業務申し込み 10月31日（金） 10. 【JART】2026年度業務委託契約書の発送のお知らせ 11月4日（火） 11. 【神奈川県】令和7年度神奈川県原子力災害医療実技研修の実施について 11月4日（火） 12. 本会事務員勤務開始 11月5日（水） 13. 【神医連】令和7年度中間監査 11月6日（木） 14. 【JART】「診療用放射線の安全利用のための指針策定に関するガイドライン」の一部改正及び「イットリウム-90 微小球体の治験適正マニュアル」の周知について 11月7日（金） 15. 【国税庁】寄附金控除に係るマイナポータル連携の利用についてのお願い 11月7日（金） 16. ハローよこはま 2025 11月9日（日） 17. 【JART】ワクチン筋注行為情報更新 11月11日（火）				

3	18.	2025 年度神奈川県病院医療関係団体連絡協議会	11 月 14 日(金)
	19.	【JART】ベースアップ評価料に関する実態調査報告書について	11 月 18 日(火)
	20.	保健医療功労者 横浜市長表彰	11 月 18 日(火)
	21.	令和 7 年度神奈川県保険衛生表彰式出席	11 月 19 日(水)
	22.	国民医療を守るための総決起大会 in 神奈川	11 月 20 日(木)
	23.	【神奈川県】令和 7 年度第 2 回神奈川県原子力災害医療ネットワーク会議の開催について	11 月 20 日(木)
	24.	JART 令和 7 年第 5 回理事会資料 事業報告	11 月 21 日(木)
	25.	【神奈川看護協会】看護職就職フェアの案内	11 月 21 日(木)
	26.	2 役会	11 月 24 日(月)
	27.	【神医連】第 193 回定例理事会	11 月 26 日(水)
	28.	【理学療法士会】定例理事会	11 月 27 日(水)
		【その他】 (Mail 返信・配信)	
	29.	日本総合健診医学会第 54 回大会への参加お誘い 11/7	広報システム委員会
	30.	求人掲載依頼 5 施設	
	31.	県会員の動向 10 月 31 日現在 1662 名 賛助会員 32 社	
	2-2 業務執行状況報告		
	・ 各委員会報告		
	審議事項		
	3-1-1	第 21 回神奈川放射線学術大会について	
	3-1-2	【神医連】市民公開講演・職能セミナーについて	
	3-1-3	役員改選に伴う令和 8 年 9 年役員選挙管理委員会 委員の決定	
	3-1-4	ワクチン筋注行為スタッフ謝金について	
	3-2	各委員会からの審議事項	
	3-2-1	GM サーベイメータを 1 台持ち出し(借用) について：イムスグループ講習会での使用	災害対策委員会
	3-2-2	第 2 回放射線診療実践セミナー 講師謝金について	学術委員会
	3-2-3	神奈川県診療放射線技術講習会のプログラム変更に伴う講師謝金変更について	学術委員会
	その他		
	4-1	第 15 期よこはま乳がん学校 (2026 年 1 月から 3 月まで開催) 後援依頼	
	4-2	【神奈川県放射線管理士部会】「放射線 (診療) 業務従事者の教育訓練 (講習会) 後援依頼	
	4-3	各団体からの新春賀詞交換会 案内	
	閉会		

2025-11 月理事会 その他報告事項

- 第 26 回医療・健康フェスティバル 後援の御礼
- 2025 年度神奈川県医療関係団体連絡協議会資料
- (公社) 神奈川県臨床検査技師会 会報 485 号
- (公社) 京都府診療放射線技師会 会報 786 号
- 第 44 回神奈川県病院学会 御礼 (公社) 神奈川県病院協会
- 日本医師会「地域に根ざした医師会活動プロジェクト」第 5 回シンポジウムについて (公社) 神奈川県医師会
- 第 21 回がん克服シンポジウムの開催について (ご案内)
- 神奈川県保険医新聞

9. かながわつばさプロジェクトクラウドファンディングのご案内（神奈川県福祉子ども未来局）

***回答が必要な文書**

1. 新年会のご案内 「神奈川県保険医協会」 12 月 15 日（月） 〆切
2. 2026 年賀詞交歓会のご案内 「（公社）神奈川県理学療法士会」 11 月 30 日（日） 〆切
3. 令和 8 年横浜市病院協会「新年祝賀会」の開催について 12 月 10 日（水） 〆切
4. 2026 年新年賀詞交歓会の開催について 「（公社）神奈川県病院協会」 1 月 7 日（水） 〆切
5. 本会との業務委託契約の締結について（お願い） 「日本診療放射線技師会」 12 月 26 日（金） 〆切

<p>議題 1</p>	<p>令和 7 年 10 月理事会議事録確認について 田島会長)</p> <p>前回議事録について、事前に確認していただいていると思いますので、承認 よろしいでしょうか。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p>	<p>承認</p>
<p>議題 2 2-1</p>	<p>報告事項 会長報告 P1～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 【神奈川県】新しい公益法人制度のメール相談及び来庁相談の質問・回答まとめ（7～9 月分） 2. 健康チャレンジかながわ <ul style="list-style-type: none"> ・ 渉外委員会より後ほど詳細報告予定。 ・ 今年度はそごう屋上で実施。参加者は一定数あったが、例年よりやや少ない印象。 3. 【理学療法士会】第 4 回事業運営会議 4. 令和 7 年度神奈川県診療放射線技術講習会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学術委員会より後ほど詳細報告予定。 5. 【JART】 功労表彰および永年勤続表彰候補者の推薦提出 <ul style="list-style-type: none"> ・ 総務委員会より推薦が提出済み。詳細は同委員会から報告予定。 6. 【JART】介護支援専門員（ケアマネ）の受験資格拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ JART より報告。正式決定前だが、現時点で“決定見込み”。 ・ 新たに受験資格が追加見込みなのは、 <ul style="list-style-type: none"> － 放射線技師 － 救急救命士 － ME（臨床工学技士） 以上 3 職種。 ・ その他の多くの団体は既に資格有り。 ・ 詳細資料は OneDrive「会長資料」に掲載。 ・ 正式決定後、JART より再度通知予定。 7. 【神奈川県】令和 7 年度神奈川県原子力災害医療実技研修におけるインストラクターの派遣について <ul style="list-style-type: none"> ・ 県より吉田常務理事がインストラクターとして推薦され、承諾済み。 ・ 詳細は災害対策委員会より報告予定。 8. 令和 6 年度神奈川県原子力補助金に係る消費税及び地方消費税仕入控除税額報告書の提出について <ul style="list-style-type: none"> ・ 吉田常務理事に作成を依頼済み。後ほど報告予定。 9. 【JART】債権回収委託業務申し込み <ul style="list-style-type: none"> ・ 本会は既に申請済み。 ・ 全国（48～49 都道府県）の準備が整わず開始が延期されていたが、昨日全て揃った旨の連絡あり。 ・ 今後、債権回収開始予定。入金額は未定。 10. 【JART】2026 年度業務委託契約書の発送について <ul style="list-style-type: none"> ・ 例年通りの内容のため会長が対応した。 11. 【神奈川県】令和 7 年度神奈川県原子力災害医療実技研修の実施について <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害対策委員会に依頼済み。 ・ 県より参加者枠が 2 名→3 名に増枠されたとの報告あり。3 名とも県の下承済み。 12. 本会事務員勤務開始 <ul style="list-style-type: none"> ・ 11 月 5 日より新事務員（有田みどり氏）が勤務開始。 ・ 勤務は変則： <ul style="list-style-type: none"> － 第 1・3 週：水・金 － 第 2・4 週：火・金 ・ 勤務時間：12 時～16 時。 13. 【神医連】令和 7 年度中間監査について 	

	<p>14. 【JART】「診療用放射線の安全利用のための指針策定に関するガイドライン」の一部改正及び「イットリウム-90 微小球体の治験適正マニュアル」の周知について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イットリウム投与後の退室基準等が変更となる内容が報告された。 <p>15. 【国税庁】寄附金控除に係るマイナポータル連携の利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄付者がマイナポータル連携を利用することで税制優遇が受けられる旨が案内された。 <p>16. ハローよこはま 2025</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者は本会関連約 200 名（後に渉外委員会より詳細報告）。 ・検査技師会ブースが最多参加（嗅覚を利用した認知症スクリーニングが人気・約 330 名）。 ・栄養士会の配布物含む 500 セットを配布。 ・来年度も継続予定。 <p>17. 【JART】ワクチン筋注行為情報更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学術委員会へ対応依頼済み。 ・11 月 30 日の県講習会から運用開始予定。 <p>18. 2025 年度神奈川県病院医療関係団体連絡協議会 主要議題：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「心のケア」プログラムの不足（特に中小規模病院で専門職が不足） ・休職・離職した医療職（女性技師の産休後復帰含む）への支援強化 <p>県からの要望・所感：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体が同様の課題を抱えているため、団体別ではなく連名で要望を出すことで県への説得力が増す。 ・医療費抑制（保険点数・薬価引き下げ）に県は反対。 ・高額医療のアクセス低下は復職の遅れ→社会的損失につながるため、中長期的視点で医療投資を考えるべきとの見解。 <p>江川副会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの団体が人材確保・育成を共通の問題として抱えていることを再認識した。会員の方より意見があれば協議会を通じて県へ共有したい。 <p>引地副会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護協会から他団体との協働提案あり。 ・今後は定期的な多職種連携会議を開催していく方針。 ・12 月開催調整は難航し、現在は 1～2 月で再調整中。 <p>19. 【JART】ベースアップ評価料に関する実態調査報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告書が完成し、JARTIS/JARTIS+の会員向けページで閲覧可能。 ・回答数は多く集まったとのこと。 ・会長自身も未確認のため後日確認予定。 <p>20. 保健医療功労者 横浜市長表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以下 2 名が表彰： <ul style="list-style-type: none"> － 横浜栄共済病院 高橋技師長 － 横浜市大市民総合医療センター 廣野元技師長 ・授賞式：11 月 18 日開催。 ・田島会長から受賞者へ祝意が述べられた。 <p>21. 令和 7 年度神奈川県保険衛生表彰式出席</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田島会長が来賓として出席。 ・東海大学医学部附属病院 富安恭子 技師（常務理事）が受賞。 ・そのほか多数の放射線技師が県表彰を受賞し、他団体からも驚きの声。 ・放射線技師職の社会的認知が高まっている印象。 <p>22. 国民医療を守るための総決起大会 in 神奈川</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5 名が現地参加、他数名が Web 視聴。 ・内容は「医療職の 10%処遇改善」への要望が中心。 ・全国各会場と中継し、医療機関の経営悪化（6 割が赤字等）の深刻さが共有された。 	
--	--	--

	<p>引地副会長) 全国で同様の危機感を抱えていることを再認識した。</p> <p>松本監事) 医療職団体が強い危機感を示しており、団結の必要があると感じた。</p> <p>23. 【神奈川県】令和7年度第2回神奈川県原子力災害医療ネットワーク会議の開催について ・ 書面評決にて対応。吉田常務理事へ対応依頼済み。</p> <p>24. JART 令和7年第5回理事会資料 事業報告について</p> <p>25. 【神奈川看護協会】看護職就職フェアの案内 ・ 看護職就職フェア案内と、講演会（高年齢社会に対応したチームビルディング）の周知依頼。 ・ 広報委員会にてHP掲載予定。</p> <p>26. 2 役会 ・ 2 役会の実施報告。</p> <p>27. 【神医連】第193回定例理事会 ・ 定例理事会の実施報告。</p> <p>28. 【理学療法士会】定例理事会 ・ 県よりタスクシフトが進んでいないとの指摘がPT協会へあったとの共有。 ・ 医師→看護師のタスクシフトは進む一方、看護師→コメディカル、事務職→コメディカルは進んでいないとの見解。 ・ 放射線技師領域は比較的進んでいると推測されるが、今後指導があれば対応予定。</p> <p>29. 日本総合健診医学会第54回大会への参加お誘い</p> <p>30. 求人掲載依頼 5 施設</p> <p>31. 県会員の動向 10月31日現在 1662 名 賛助会員 32 社</p>	
2-2	<p>業務執行状況報告</p> <p>1. 総務委員会 富安常務理事より報告 P35～ ・ 総務・財務合同委員会</p> <p>11月29日、情報交換会案内発送準備作業を委員会として実施。 ・ 生涯カウント申請</p> <p>JARTIS への生涯カウント申請 1 件。 放射線業務従事者教育訓練の申請 1 件。 ・ 令和8年 新春情報交換会について</p> <p>開催概要は前月報告のとおり。 案内は、12月1日発送予定。 県内施設および賛助会員への発送作業は、山王印刷に委託し作業中。 発送に係る見積書（資料36ページ）：約310通、費用108,590円。 ・ 会費免除申請のお知らせのHP掲載について</p> <p>これまでHP掲載は行ってこなかったが、申請期限を過ぎての申請があることから、 「会費免除申請の要項・提出書類・申請期限」をHPに掲載したい。 掲載予定文案は資料に添付。問題なければ、毎年11～12月頃に掲載する運用としたい。 ・ 各種事務手続き</p> <p>資料記載内容のとおり。 ・ 債権回収について</p> <p>JART からの債権回収リスト確認依頼に対し、事務員が内容確認のうえ修正なしで回答済み。 ・ 委員会開催予定の事前連絡について</p> <p>事務員より、委員会開催日が決まり次第、事務局へ連絡するよう依頼あり。 会議室利用の調整やセキュリティの都合上、早めの連絡をお願いしたい。</p>	

	<p>大嶋理事) 新春情報交換会におけるスクリーン使用の有無について、審議事項とするか確認したい。</p> <p>富安常務理事) 金岩常務理事に確認することなので審議事項ではない。</p> <p>引地副会長) ・ 次回理事会会場について 現在の会場が確保できなかったため、桜木町の社会福祉センターを予約済み。詳細は案内にて周知するので、会場参加者は注意するように依頼。 JART 退会後の会員情報管理における事務手続き不備について 永年会員対象者の確認作業中、神奈川会員 1 名について、過去 2 年間会費請求が行われていなかった事実が発覚。当該会員は 2～3 年前に JART を退会し、KART にのみ在籍する意向を示していたが、システム上の「JART 退会処理後の KART 会員区分への変更」が行われていなかったことが原因。そのため、神奈川からの個別請求リストに該当者が含まれず、2 年間請求がされていなかった。過去の退会届および現行システム登録を確認した結果、該当する 15 名のうち 14 名は正しく「神奈川会員」として修正済みであり、不備は 1 名のみであった。 発覚後、2 年分の会費について該当者へ案内（19 日付で発送）したが、現時点で入金を確認されていない。 再発防止策として、 － 手続き漏れ防止のための確認フロー整備 － システム面でのアラート表示の検討 等を進める。</p> <p>田島会長) 当該会員は JART を 2 年前に退会し、KART のみに在籍する意思表示をしていたが、システム上の変更が行われなかったため、神奈川会費の未請求が 2 年間続いた。定款上、会費 2 年間未納は「会員資格喪失」に該当するため、支払いがない限り永年会員資格付与はできない。ただし、当会側にも手続き不備があるため、即時の除籍ではなく、一定の猶予期間を設ける方向で判断したい。 システム委員会には、 － JART 退会情報が登録された際にアラートが出る仕組みの検討 － 会員データ棚卸しの必要性 について協議を依頼。 本件は 継続審議 とし、来月の理事会で進捗を報告する。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>2. 財務委員会 安藤常務理事より報告 P39～ ・ 令和 7 年 10 月分の残高試算表（A）、現金、口座金額に関しては紙面のとおりとなります。 ・ 残高試算表 B について 通常入会:1 名、新卒:8 名 会費納入率:79.7% 賛助会員:1 社より入金あり。昨年度未納分が含まれ、2 年分の入金となっています。 ・ 公 1 について 渉外委員会のイベント参加費 がん制圧キャンペーン広告料 を計上。 ・ 公 2 について 学術委員会の県技術講習会費を計上。 ・ 公 3・公 4 について</p>	<p>継続</p>
--	--	-----------

	<p>公 3:健康チャレンジかながわ 公 4:ホームページ保守管理費(プラグイン更新)および会誌印刷費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他 1 について <p>厚生委員会の会議費等を計上。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他 3 について <p>編集委員会の 20%分を計上。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理費について <p>顧問料(令和 7 年度分)を藤原会計へ振込済み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当月末残高:67,167,115 円 ・ 翌月繰越となります。 ・ 予算書の提出状況について <p>各委員会より提出されていますが、あと 2 委員会が未提出のため、早めの提出をお願いします。</p> <p>伊藤副会長)</p> <p>管理費に計上していた サーベイメータ校正費 が事業費に計上されておらず、予算が 95,000 円の不足となっていた。本来は災害対策委員会の 公 3「雑費」16 万 5,000 円 に含まれる内容と考えられる。確認のうえ、修正版の資料を提出する。</p> <p>田島会長)</p> <p>管理費ではなく公 3 雑費への計上として、修正版の提出を依頼。予算残高は問題なし。また、来月の理事会ではこの件を審議事項としますので、予算未提出の委員会は早急に提出するよう依頼。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>3. 組織委員会 武笠常務理事より報告 P 45～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会開催状況 <p>組織委員会は 11 月 7 日 にハイブリッド形式で開催。 回覧事項は 6 件、内容は資料の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区活動の状況 <p>各地区で活動が活発化している印象。 11 月 7 日：横浜北部地区・横浜中部地区が合同勉強会を開催。 11 月 12 日：西湘地区が Web 講演会を開催（武笠常務も参加）。 本日：川崎地区で定例研究会を開催中。 12 月：横浜西部・横浜南部・横須賀三浦地区で勉強会開催予定。 渉外活動：西湘地区・湘南地区が協力して開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域だより <p>「神奈川放射線だより」の地域だより担当：伊勢原秦野地区、横浜中部地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 規程改定に関する報告 <p>(1) 改定作業の進捗</p> <p>組織委員会規程および地区活動助成規程の改定を順次進行中。 11 月委員会でさらに改定案を共有。 1 月の組織委員会で委員会内承認後、1 月理事会にて審議予定。 新旧対照表を配布済み。意見があれば提出をお願いしたい。</p> <p>(2) 主な改定点</p> <p>組織委員の任務に関する条項の見直し。 地区技師会内連絡網整備に関する改定。 組織委員会の開催方法の改定。 資料 50 ページ：別表内に各地区の正式名称の追加。 地区活動助成規程：助成金に関する 第 3 条・4 条・5 条 を改定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区助成金申請について <p>11 月が助成金申請の時期のため、申請書類を配布。 デジタル申請移行を検討したが、規程改定中のため 今年度は紙申請とした。 申請書郵送は総務委員の協力により実施。</p>	
--	---	--

	<p>次回組織委員会は 2026 年 1 月 9 日開催予定。 伊藤副会長)</p> <p>地区技師会名の 12 と 13 が入れ替わっているので修正を依頼。</p> <p>田島会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 規程改定について 配布した規程改定案について、誤字・脱字含め確認を依頼。意見があれば武笠常務理事へ連絡を。 ・ 助成金 (200 円／人) についての説明 各地区へは 会員 1 人あたり 200 円 を助成している。この額は JART からの委託契約に基づき支払われている 200 円を、全額そのまま会員に還元しているもの。本会でプールしているものは基本的にはないと考えてよい。非会員を含む地区活動でも支払っているため、実質的には“持ち出し”となる場合もあるが、地区の活動に資するため実施している。今回の規程改定では、こうした運用を明確化している。 上記内容を念頭においてほしい。 <p>Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>4. 学術委員会 新田理事より報告 P52～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11 月 17 日 に学術委員会をハイブリッド形式で開催。 ・ 神奈川県放射線だより (「医療の中の放射線」) <p>1 月号：「胸痛」テーマ、山岡委員が担当。 3 月号：「腹痛」をテーマに、桑原委員が担当。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 放射線診療実践セミナーについて <p>第 1 回 (10 月 30 日開催) 講師：井嶋幹事 参加者：計 300 名 (会員 256 名、非会員 44 名) 非常に盛況に終了。</p> <p>第 2 回 (12 月 5 日開催予定) テーマ：「異常所見のカンドコロと画像所見クイズ」 登壇者：宮内常務理事、白倉委員 出席および広報協力を依頼。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 診療放射線技術講習会について <p>第 1 回 (10 月 26 日開催) テーマ：「マンモの診断から治療」 参加者：午前 113 名、午後 104 名。 第 2 回 (11 月 30 日開催予定) 午前：CT 午後：放射線安全管理 Web 参加は締切済みだが、現地参加は当日参加可。 出席および広報協力を依頼。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の予定 <p>第 3 回：12 月 21 日 第 4 回：1 月 25 日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JART 関連事業：ワクチン筋注行為講習会 11 月 (技術講習会終了後) に開催予定。 Zoom 招待メールの表記誤りについて謝罪： 午後の招待メール文面が「講習会延期」と誤記されていた。 正しくは「開催」であり、参加者には訂正メール・訂正招待メールを送付済み。 関係者に謝意およびお詫び。 	
--	---	--

	<p>審議事項</p> <p>(1) 第 2 回 放射線診療実践セミナーの講師謝金</p> <p>(2) 県技術講習会のプログラム変更に伴う講師謝金変更</p> <p>講師 1 名が都合により欠席。</p> <p>他の講師に講習時間の延長を依頼し、その分の謝金変更を審議事項として提出。プログラム変更のため、謝金調整が必要。後ほど審議を依頼。</p> <p>引地副会長)</p> <p>第 2 回放射線診療実践セミナーについて、講師陣が非常に力を入れて準備しているため、ぜひ多くの参加をお願いしたいとの依頼。</p> <p>田島会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 放射線診療実践セミナーの収支に関する確認 <p>第 1 回放射線診療実践セミナーの収支が 黒字（プラス） となっている件について、公益事業として問題がないか、会計士へ確認するように依頼。</p> <ul style="list-style-type: none"> ワクチン筋注行為講習会に講師料と助成金について <p>講師料については JART からの助成金を充てる方針について事前にメールで通知済み。今後 2 年間で計 8 回の開催予定（うち 1 回は学術大会時に開催）を踏まえ、総額としてどの程度の予算が必要となるか、企画書を作成するように依頼。第 1 回ワクチン筋注行為講習会については、事後報告で構わない。今回はまず「実施」を優先し、詳細は報告書で詰めるという方針。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>5. 渉外委員会 金岩常務理事より報告 P 63～</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員会開催報告 <p>第 2 回渉外委員会を 11 月 6 日 に開催。</p> <p>第 21 回神奈川放射線技師学術大会について、テーマ案・渉外イベント案を検討。</p> <p>次回委員会は 12 月開催予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント報告 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 藤沢市薬剤師会 薬と健康の週間イベント <p>日時：令和 7 年 10 月 19 日（日） 13 時～17 時</p> <p>場所：藤沢市保健所 3F</p> <p>内容：プレストアウェアネス（乳がんファントム触診体験） 32 名、骨密度測定 50 名</p> <p>スタッフ：5 名（渉外委員会、厚生委員会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 小田原ふれあい健康フェスティバル 2025 <p>日時：令和 7 年 10 月 19 日（日） 10 時～15 時</p> <p>場所：ダイナシティ ウェスト 1F</p> <p>内容：プレストアウェアネス（乳がんファントム触診体験） 102 名、骨密度測定 211 名</p> <p>スタッフ：12 名（渉外委員会、西湘放射線技師会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 健康チャレンジかながわ 2025 <p>日時：令和 7 年 10 月 25 日（土） 12 時～16 時</p> <p>場所：新都市プラザ 9F（横浜駅東口）</p> <p>内容：放射線サーベイ体験 48 名、CT 画像中身当てクイズ 55 名</p> <p>スタッフ：4 名（渉外委員会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ ハローよこはま 2025 <p>日時：令和 7 年 11 月 9 日（日） 10 時～16 時</p> <p>場所：象の鼻パーク（日本大通り）</p> <p>内容：プレストアウェアネス（乳がんファントム触診体験） 192 名、放射線サーベイ体験 115 名</p> <p>※ 神奈川県医療専門職連合会との合同ブース参加</p>	
--	--	--

	<p>※ 医療被ばく低減施設認定効果判定研究のための市民アンケートあり（日本放射線公衆安全学会）</p> <ul style="list-style-type: none">・ イベント予定<ul style="list-style-type: none">◆ かわさき区子育てフェスタ 2025 <p>日時：令和7年11月30日（日） 10時～13時30分 場所：川崎市役所本庁舎 2F 内容：ブレストアウェアネス（乳がんファントム触診体験）、骨密度測定 スタッフ：6名（渉外委員会、川崎地区放射線技師会）</p> <p>※ 骨密度レンタル見積り：¥53,900</p> <p>伊藤副会長） 追加報告なし。</p> <p>田島会長） JARTへの報告書作成および体験記の添付について、関係者へ謝意を表明。 明後日実施予定の川崎イベントが今年度最後の渉外イベントとなる。イベントで使用予定の残存物品については、可能な限り捌き切るよう依頼。</p> <p>会場、Webより質問・修正・追加発言無し。</p> <p>6. 編集委員会 木本常務理事より報告 P 76～</p> <ul style="list-style-type: none">・ 11月12日に編集委員会をWeb開催。・ KART かながわ放射線だより 320号（1月号）について 原稿締切：12月19日 発行予定：1月26日 巻頭言：引地副会長へ依頼済み。・ 会員データ受け渡し方法の変更 山王印刷への会員データ送付方法について協議。セキュリティ強化の観点から、USB受け渡しを廃止し、指定クラウドサービスでのデータ共有方式に変更する方針で決定。 <p>小菅理事） 1月号の原稿締切について、山王印刷の営業日の関係で、先月までの理事会資料より1週早めているため、対応を依頼。</p> <p>江川副会長） 追加報告なし。</p> <p>会場、Webより質問・修正・追加発言無し。</p> <p>7. 広報システム委員会 津久井常務理事より報告 P 79～</p> <ul style="list-style-type: none">・ 広報システム委員会を11月10日にWeb開催。・ 新春情報交換会について 総務委員会より、12月1日が週初めとなる点を踏まえ、案内掲載時期を検討。「12月1日登録開始予定」の文言を削除した案内文を修正し、先ほど送付済み。問題なければ、ホームページへの掲載を依頼。・ PCリプレイスおよび旧PC廃棄について PC3台のリプレイスは先月完了。設定変更やショートカット消失等の不具合が一部発生しており、順次対応中。旧PCは年明けに廃棄予定。事務局、会長、副会長、総務を中心に、必要なデータがある場合は廃棄前に必ず連絡を要請。	
--	---	--

	<ul style="list-style-type: none">データバックアップ方法の検討 NAS（ローカルサーバー）：事務員が扱いやすいよう、ローカルネットワーク内に NAS（ハードディスク系/RAID 構成）もしくは SSD 系のシステムを構築し、インターネット経由のアップロードを避ける方法で行う。⇒物理的な盗難対策（鍵のかかる場所への保管）を行う方向で、委員会内でアンケートを取り、決定・報告する。 SD を用いた簡易システムとも意見が分かれているため、総務と協議の上で今後方針を決定する予定。Web サイト更新・リニューアルについて Web サイトのリニューアルは 決定事項として推進。2025 年 4 月 1 日運用開始を目標とする。セキュリティ監視・管理・レイアウト等は、業者委託を基本方針とする。候補業者は 6 社程度。仕様書を提示し、対応内容・見積もりを依頼予定。見積もりは、現行に近い方式、ワンストップ対応プランなど、複数パターンで依頼予定。制作体制 統括：奥村理事 実働（デザイン）：高野・藤島・林 各委員 サポート：安藤常務理事、印南委員 情報収集：津久井委員、中村委員 資料 81 ページに業者向け仕様書案を掲載。内容について意見があれば、津久井常務理事へ連絡を依頼。Web サイトの不正アクセス対応 理事会以降、サイト閲覧不可等の重大障害はなし。ログインパスワードへの総当たり攻撃の痕跡あり。 対応として： パスワード変更を実施、WAF（Web Application Firewall）を導入（安藤常務理事対応）、海外（主にタイ・アイルランド）からの不正アクセスを遮断中。攻撃は継続しているため、引き続き監視を継続。次回委員会予定・アクセス状況 次回委員会は 12 月 4 日開催予定（12 月 10 日までに開催）。Web サイトのアクセス数・掲載数は、10 月はやや増加傾向。 <p>江川副会長） Web サイト更新は大変な作業になるが、多くの意見を取り入れながら進めてほしい。</p> <p>津久井常務理事） 委員会とは別に、サイト更新専用の打ち合わせも既に開始予定。可能な限り早期に作業を進めていく方針。</p> <p>田島会長） ・セキュリティについて 新たにホームページを作成しても、JART-NET を利用する限り一定の攻撃は引き続き発生する。セキュリティを根本的に見直す場合、ドメイン変更も選択肢となるが、メールアドレス等への影響があるため、業者との相談が必要。個人的意見としては、ドメイン含めた一新は有効と考える。不要なメールやアクセスが減る可能性がある。領収書等は周知すれば対応可能。ホームページの URL を把握しているのは主に理事層であり、委員レベルでは認知度が低い可能性があるため、刷新の影響は限定的と考えられる。ドメイン変更と合わせて、メールアドレスを新規に整備する良いタイミングにもなり得る。この点については、専門の検討チーム（委員会）を立ち上げ、全理事・全委員から意見を募る形が望ましい。</p>	
--	--	--

- ・ 現在作成中の仕様書について
各委員会として「ホームページに必要な機能・ページ」についてご意見や要望等があれば、ぜひ提案してほしい。今回は、今後 10～15 年使われる可能性のある大きな更新機会。委員会専用ページや、自由度の高いページ構成の要望も含め、実現可否は別として、要望として出すことが重要。提案がなければ反映されないため、積極的な意見提出を依頼。
- ・ 費用・予算について
システム変更により費用が発生することは理解しているが、青天井の予算は避けたい。チープすぎる構成は避けたい一方で、あらかじめ予算上限（例：200 万、300 万など）を設定して検討したい。上限を設定することで、理事会・財務側が判断し、見積もり内容と実現可能な機能の整理がしやすくなる。過去の更新費用（約 60～70 万円）と比較すると、現在は情勢的に 数倍以上の費用が想定される。具体的な上限設定については、財務と相談の上、委員会内で検討してほしい。

津久井常務理事)

今回のリニューアルにより、これまで発生していなかった「年間保守契約費用」が新たに生じる可能性が高い。初期費用だけでなく、継続的にかかるランニングコストも含めて見積もりを取得・検討したい。Web サイト更新費用については、安藤常務理事へ予算案を提出済み。現行の手続き上は、この扱いで進める想定。

会場、Web より質問・修正・追加発言無し。

8. 厚生委員会 前原常務理事より報告 P83～

- ・ 厚生委員会は 11 月 5 日にハイブリッド開催。
- ・ 厚生事業について
接遇ガイドラインの作成を順次進めている。Google ドライブ等を活用し、構成作業の効率化を試みている。
- ・ 施設調査について
現在の回答件数は 65 件（配布 300 件）。
回答数増加を目的に、締切を 11 月末まで延長。
現在も入力可能であり、組織委員会とも連携し広報を実施している。
- ・ 会員調査について
回答件数は 29 件と非常に少ない状況。会誌掲載の QR コードに関する問い合わせがあったため、ホームページでも案内を行った。こちらも締切を 11 月末まで延長。データとして成立させるため、今後 1 週間、声かけ等の協力をお願いしたい。
- ・ ウォーキング大会について
12 月 7 日開催予定。現在の参加申込者は 15 名（厚生委員 7 名）。参加可能な会員には引き続き参加を呼びかけたい。
- ・ ボウリング大会について
1 月 31 日開催予定。現在の申込者は 2 名。申込期限には余裕があり、今後も受付可能。

武笠常務理事)

ウォーキング大会への参加を改めてお願いしたい。会員調査の回答数が少なく、データとして成立しない懸念がある。理事各位の所属施設において、スタッフへの回答依頼をお願いしたい。

新田理事)

追加報告なし。

	<p>田島会長)</p> <p>会員調査については、ホームページのトップで強く周知してください。県の講習会案内を一時的に外してでも、最優先で掲載してよいと考えます。現状では調査として成立しないため、理事各位の積極的な協力をお願いします。紙媒体の有効性についても検討の余地がある。会誌に調査用紙を継続的に同封するなどの方法も、今後検討したい。今回、各施設への会誌送付（約 310 施設）に関する予算が計上された。この仕組みは施設調査にも活用可能と考えられるため、来年度予算への反映も含めて検討してほしい。会員調査（約 1700 名）についても、ホームページ・会誌のみで十分か、今後の手法を検討したい。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>9. 災害対策委員会 吉田常務理事より報告 P 86～</p> <ul style="list-style-type: none">・ 災害対策委員会の開催はありません。・ 令和 6 年度 神奈川県原子燃料補助金に係る消費税および地方消費税仕入控除税額報告書について 前回理事会で報告の通り 10 月 22 日に提出済み。その後、神奈川県より 免税事業者であることの証明書提出依頼があり、10 月 31 日 に以下を提出。<ol style="list-style-type: none">1. 正味財産増減計算書（令和 5 年度・令和 6 年度 各 2 部）2. 会長名による「消費税免税事業者に関する確認書」本件について 報告が漏れていたため、今回補足報告。・ 令和 7 年度 原子力災害医療実地研修について 当初は参加者が集まらない場合、HP での募集を検討していたが、募集定員 2 名に対し 3 名の応募があったため、HP 募集は実施せず。神奈川県より 3 名全員の参加可との連絡が本日メールで届いた。技師会からは 吉田常務理事がインストラクターとして参加予定。・ イムスグループ放射線部主催について 令和 7 年度 第 3 回放射線管理講習会 KART の災害対策委員長として、田島会長宛に講師派遣依頼があり、講師派遣に関しては承諾。会場にサーベイメータがないため、技師会所有の GM サーベイメータ 1 台を持ち出したいとの要望あり。本件は 審議事項として扱う。・ 令和 7 年度 第 2 回神奈川県原子力災害医療ネットワーク会議について 11 月 20 日～12 月 4 日 にかけて、メール会議を実施中。2 役および災害対策委員会では資料確認済み。内容には神奈川県原子力災害医療派遣チーム等運営要綱の確認・検討が含まれる。理事各位にも OneDrive 上の資料を確認の上、意見提出を依頼。・ 自然放射線量測定について 令和 7 年 11 月 25 日現在、14 地区全てからの報告済み。 <p>早瀬理事)</p> <ul style="list-style-type: none">・ ビッグレスキューかながわ 見学報告について 11 月 9 日（日）、三浦市城ヶ島公園を主会場として開催（雨天）。 地域会場：三浦市立岬陽小学校（避難所設営）、向ヶ崎岸壁（津波対策訓練）、横須賀市・三浦市内主要病院（同時地震災害訓練） 内容は昨年度と大きな変更はなし。 今年度も 救護所への放射線技師会への協力要請はなし。 特徴的だった訓練：<ol style="list-style-type: none">1. 三浦市孤立を想定した津波対策訓練2. 海上保安庁による海上救助訓練3. ドローンをを用いた誘導・物資輸送訓練展示・体験ブースは 45 ブース。 過去 2 年の参加経験も踏まえ、来年度以降も継続して参加したい。	
--	--	--

	<p>田島会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ビッグレスキューかながわの報告は、内容理解に非常に有用である。来年度は医専連でブース出展を検討したい。 ・ ドローン操縦について質疑： 操縦は 協定を結んだ民間企業（株式会社セキド）が実施。自衛隊等ではない。放射線技師がドローン操縦に関わる可能性について、将来的な展望として言及した。 <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>10. 放射線安全管理委員会 稲垣理事より報告 P93～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会は開催せず、メールにて意見交換を実施。 ・ 小児股関節撮影における生殖腺遮蔽調査学会発表について 12月6日開催の第72回関東支部研究発表大会にて、大村委員が発表予定。 （※資料記載の「第52回」は誤記であり訂正） 発表スライドは委員会内で回覧し、最終修正を完了している。結論については、放射線技師会を含む4団体声明に沿い、「生殖腺遮蔽廃止を推進する」という表現でまとめる方針とした。学会当日は坂野委員長および稲垣も参加予定であり、詳細な報告は次回理事会で行う。 ・ 神奈川県放射線技術講習会について 演者との最終Web打ち合わせを11月7日に終了。座長は当初1名の予定であったが、関委員に加え岩崎委員も加わり、2名体制とすることが決定した。 ・ 第21回神奈川放射線技術大会について 講演2名のうち、生成AIに関する講演として、昭和大学北部病院・三澤先生に依頼し、承諾を得た。講師依頼状の送付については、総務委員会へ依頼する。 ・ 次年度の活動案について 小児股関節撮影アンケート調査について、学会発表に加え「神奈川放射線だより」等への掲載や資料化を進める方針。本調査では未発表のデータもあるため、別学会等での追加発表も検討している。あわせて、DRLs2025に関連する調査を次年度の新規活動として検討していく。 <p>田島会長)</p> <p>生殖腺遮蔽に関する内容は議論になる可能性があるが、承知した。学術大会の講師依頼状については、既存の依頼状フォーマット（Excel）を使用し、概要等も併せて記載してほしい。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>11. 告示研修準備検討委員会 引地副会長より報告 P79～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催予定 第9回／第10回 会 場：藤沢市民病院 日 程：① 2025年12月14日（日）／② 2025年12月20日（日） 申し込み期間：10月20日（月）から11月28日（金）／定員に達しています。 12/14(日)：カテ／岩崎、田島隆、消化管／長岡、井嶋、CTRI／富安、宮永、大嶋、静脈／引地、スタッフ／武笠 or 豊田、／看護師（鈴木 真理子／藤沢市民） 12/20(土)：カテ／先山、田島隆、消化管／小檜山、長岡、CTRI／安藤、宮永、江川、静脈／引地、スタッフ／武笠 or 豊田、／看護師（佐々木博之／藤沢市民） 	
--	---	--

<p>議題 3 3-1</p>	<p>第 11 回／第 12 回 会場：鶴見大学 日程：① 2026 年 2 月 14 日（土）／② 2026 年 2 月 15 日（日） 申し込み期間：12 月 15 日（月）から 1 月 28 日（水） ファシリテータ：調整中 看護師：川崎市立川崎病院看護部に依頼中 JART への申請済み ※累計修了者数（神奈川）：1,650 名（2022 年度～／計 36 回開催）</p> <p>田島会長） JART より、来年度から東日本および西日本でそれぞれ年 1 回ずつ開催する方針であるとの報告があった。 開催地については、交通の利便性を考慮し、東日本は東京、西日本は大阪が想定されている。 会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>審議事項 1. 第 21 回神奈川県放射線学術大会について 1. 大会テーマについて 金岩常務理事） 渉外委員会内で複数のテーマ案を検討し、宮内常務理事および坂野常務理事とも協議した結果、 「未来を見据えた放射線技術の進化と市民の健康づくり」を大会テーマ案として提案する。 2. 市民向けイベント案について 金岩常務理事） 従来実施している以下の企画を基本案として提示する。 ・ 乳がんファントム触診体験 ・ 骨密度測定 ・ 血管年齢測定 ・ 肌年齢体験 ・ CT クイズ これらに加え、 ・ 放射線の歴史・技術進歩を紹介する展示 ・ 超音波研究会による頸部エコー体験 ・ 賛助メーカー協力による CT・診断 AI 紹介 などの新規要素も検討案として挙げる。 3. 集客目標人数とイベント規模について 金岩常務理事） イベント内容検討にあたり、集客目標人数の明確化が必要との委員会内から意見があった。 現時点では、市民約 100 名程度の参加を想定している。</p> <p>田島会長） 同様の体験企画について「以前に体験したことがある」との来場者の声が増えている。 新規性のある企画を段階的に取り入れる必要がある。 ブース数と想定来場者数のバランスが重要であり、現在のブース数は 100 名想定というより、より大規模（数百名規模）の構成に見える。 会場スペースを踏まえ、裁ける人数を意識した企画の絞り込みが必要。</p>	
---------------------	--	--

	<p>金岩常務理事)</p> <p>会場立地の特性上、目的来場者は少なく、実際の集客には広報方法（駅前誘導、チラシ配布等）の工夫が不可欠である。</p> <p>想定人数を増やす場合は、広報戦略も含めた再検討が必要である。</p> <p>4. 学術講演について</p> <p>宮内常務理事)</p> <p>学術講演については前回理事会で報告した内容どおりとし、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生成 AI：昭和医科大学北部病院 三澤先生 ・ 読影：藤沢市民病院 谷掛先生 <p>に講師依頼予定である。</p> <p>金岩常務理事)</p> <p>両講師より内諾を得ており、講師依頼状を早急に作成したい。</p> <p>武笠常務理事)</p> <p>谷掛先生は体調不良から復帰され了承を得ているが、</p> <p>体調面を考慮し、万一の場合は Web 対応も検討してほしい。</p> <p>田島会長)</p> <p>講師の負担に十分配慮しつつ、継続的に相談しながら進めるよう要請する。</p> <p>5. まとめ・今後の対応</p> <p>田島会長)</p> <p>大会テーマおよび学術講演案については了承。</p> <p>市民向けイベントについては</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 想定人数 ・ ブース数・内容 ・ 会場規模 <p>の整合性を再検討する必要がある。</p> <p>渉外委員会にて引き続き検討するよう求める。</p> <p>金岩常務理事)</p> <p>次回（12 月開催予定）の渉外委員会にて、イベント内容および規模について再検討する。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>2. 【神医連】市民公開セミナー・職能セミナー・会報について</p> <p>江川副会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 神奈川県医療専門職連合会主催の公開セミナー・職能セミナーは、2 月 28 日（土）17:00～21:00 に 神奈川県民センター にて開催予定。公開セミナーの講師は現在検討中。職能セミナーのテーマについては既に「災害対策」に決定している。当会からも講師選出が必要。災害対策委員会の吉田常務理事に講師を依頼したい。他に推薦者がいれば提案を求める。開催形式は 対面開催および Web 開催の併用で検討中。 ・ 会報について <p>テーマは「各団体のトピックス」に決定。当会の執筆担当は、小菅理事に依頼した。印刷会社については、当初、編集員会を通して山王印刷に依頼を予定していたが、会報のレイアウト雛形等を考慮し、これまで通りのポートサイド印刷に依頼することを決定した。会報の納期については、各団体より 2 月末で問題ないとの了承を得ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原稿締切：1 月 21 日 ・ 納期：2 月 27 日 	<p>継続</p>
--	---	-----------

	<p>・部数：臨床検査技師会・臨床工学技師会はデジタル対応可のため、前回 8,000 部から 5,000 部に減数予定。 これに伴い、カラー印刷で見積もりを取得。見積額は 285,000 円で、前回の 8,000 部・白黒印刷と同額。</p> <p>田島会長)</p> <p>・市民公開セミナーは医療系テーマを想定。5 団体（放射線・臨床工学・臨床検査・リハビリ・栄養）が関係するテーマとして「心臓」が適切ではないか。5 団体すべてに関係する内容で講演可能な医師を、稲垣理事・坂野常務理事と相談の上、紹介してほしい。東海大学の医師の紹介も可能だが、日程調整の難しさは想定される。</p> <p>坂野常務理事)</p> <p>講師決定の期限、講演時間、謝礼について確認。</p> <p>江川副会長)</p> <p>講師決定は早ければ早い方が望ましい。 講演時間は 45 分～1 時間程度を想定。</p> <p>田島会長)</p> <p>謝礼は 7 万円～9 万円程度を想定（役職等により変動）。 職能セミナーの講演時間は 1 団体 10 分。</p> <p>吉田常務理事)</p> <p>災害対策セミナー講師について了承。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>3. 役員改選に伴う令和 8 年 9 年役員選挙管理委員会 委員の決定</p> <p>田島会長)</p> <p>役員改選に伴う 令和 8・9 年度役員選挙管理委員会委員として、以下の 3 名を委員とすることについて承認を求めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 横浜北部放射線技師会 曾我部 会長 ・ 横須賀三浦放射線技師会 松村 会長 ・ 横浜西部地区放射線技師会 大内様 <p>佐藤監事)</p> <p>前選挙管理委員の 宗像氏 が引き続き選挙管理委員になる認識であったため、委員が変更となる場合は連絡してほしい。</p> <p>武笠常務理事)</p> <p>表記について、 「横浜北部地区放射線技師会」ではなく「横浜北部放射線技師会」に修正を要望。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>4. ワクチン筋注行為スタッフ謝金について</p> <p>宮内常務理事)</p> <p>新田理事より情報共有を受けており、速やかに企画案および必要人員の算定を行う。</p>	<p>継続</p> <p>承認</p>
--	---	---------------------

	<p>田島会長) 今回は 事後対応とし、その後算定を進める。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>承認</p> <p>3-2 各委員会からの審議</p> <p>1. 災害対策委員会より GM サーベイメータを 1 台持ち出し(借用) について 田島会長) イムス講習会に伴う GM サーベイメータ 1 台の貸出について、 例年同様、吉田常務理事の管理下での貸借としたい。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>承認</p> <p>2. 学術委員会より 第 2 回放射線診療実践セミナー 講師謝金について 新田理事) JART 規定に基づき以下を提案： 白倉委員：45 分講演 → 7,500 円 宮内常務理事：30 分講演 → 5,000 円</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>承認</p> <p>3. 学術委員会より 神奈川県診療放射線技術講習会のプログラム変更に伴う 講師謝金変更について 新田理事) 第 4 回午後 (MR セッション) にて、講師 1 名が体調不良により辞退。 MR 研究会と協議し、残り 2 名の講演時間を各 1 時間に延長する形で対応。</p> <p>田島会長) 規程に基づき、延長分の謝金を支払う。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>承認</p> <p>4 その他</p> <p>1. 第 15 期よこはま乳がん学校 (2026 年 1 月から 3 月まで開催) 後援依頼 田島会長) 毎年の継続案件であり、特段の異議なし。 神奈川乳房画像研究会の関係者から、当会がよこはま乳がん学校の後援としていないという話を聞いたため、機会があれば、関係者へ当会がよこはま乳がん学校の後援している旨を説明してください。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>承認</p> <p>2. 【神奈川県放射線管理士部会】 「放射線 (診療) 業務従事者の教育訓練 (講習会)」 後援依頼 田島会長) 毎年の継続案件であり、特段の異議なし。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>承認</p>	
--	--	--

	<p>3. 各団体からの新春賀詞交換会 案内</p> <ul style="list-style-type: none">・神奈川県理学療法士会 : 2026/1/9 (金) 18:30 返信 : 11/30 はがき・横浜市病院協会 : 2026/1/14 (水) 18:00 返信 : 12/10 QR・神奈川県保険医協会 : 2026/1/20 (火) 19:30 返信 : 12/15 はがき・神奈川県病院協会 : 2026/1/21 (水) 17:30 返信 : 1/7 FAX <p>田島会長)</p> <p>4 団体から新春賀詞交換会の案内があるため、参加の割り振りは 2 役会に一任でお願いしたい。</p> <p>会場、Web より質問・修正・追加発言無し。</p> <p>閉会</p>	<p>承認</p>
--	---	------------------

以 上

令和 7 年 12 月 19 日

会長 田島 隆人 印

監事 佐藤 英俊 印

監事 松本 好正 印